

質問

交通弱者に介護保険事業活用を

健康福祉課長

雲南広域連合へ働きかける



大垣 照子 議員

質問 誰もが自由に外出できる交通弱者対策は、喫緊の課題だ。高齢者の生きがい対策として、介護保険事業の移動支援Bと訪問Dによる移動サービスの提供を。

健康福祉課長 担い手は、住民ボランティアで継続的な人材確保が困難。町民一

日議会での提案を、雲南広域連合へ働きかけ、対策を検討す

質問 現在、公共交通計画策定の時期だ。本町の公共交通対策は各課対応でバラバラだ。この計画策定には、課の責任者である全課長が、ひとつのテーブルに付き議論を。

町長 みんなで対応することがいい方向に向かうと考える。検討したい。



公共交通計画の策定を

質問 新型コロナウイルス感染症が再び拡大しているが、本町の感染者の総数は、無症状ながら検査により陽性が判明した人数と、その方々への対応と入院基準は。

健康福祉課長 12月5日確認分で993人、陽性者の自宅療養支援を行い、健康観察や体調悪化時は、看護師による相談と受診可能な医療機関の案内を行い、県の入院調整会議で入院の可否が判断される。

新型コロナウイルス感染症への対応について

質問 ワクチン接種後に急変し死亡したとの報道があった。体調急変時の対応は。

健康福祉課長 奥出雲病院にも医療器具を設置し、即応できる体制を整えている。

農業生産資材の高騰について

質問 農業生産資材が高騰し農家の生産意欲が湧かない。高齢化もあり農業者がいなくなれば一気に衰退し、消滅集落の続発を心配する。資材高騰への支援を。

町長 6月議会です。生産資材や畜産飼料の高騰対策、9月議会です。町単独支援は限界があるが、財源



資材高騰の中、米づくりが